

Tektronix社のベストセラーTDS200シリーズに 4チャンネル対応の新機種登場

- 新製品「TDS224型」は手頃な価格の4チャンネル対応リアルタイムDSO -

米国オレゴン州ビーバートン、1999年4月 — 世界のオシロスコープ業界をリードするTektronix, Inc. (ニューヨーク証券取引所コード名 TEK) は、本日、ベストセラーのTDS200シリーズに新機種「TDS224型」を発表した。このTDS224型は、4チャンネル、100 MHzの周波数帯域に対応する高性能なリアルタイムのDSO (デジタル・ストレージ・オシロスコープ) でありながら、\$2,395*という手頃な価格で販売される。性能と価格ともに、電気業界の設計技師のニーズに応えることができる新たなDSOの登場となる。

「わずか3年の間に売上台数が10万台以上に達したTDS200シリーズは、リアルタイムのDSOに使いやすさを求める市場において最も定評のあるオシロスコープであることを実証した」とTektronix社計測器業務部門、設計/サービス/検査業務担当の副社長バラジ・クリッシュナマーシー氏は述べている。氏はさらに、「新製品のTDS224型オシロスコープは、TDS200シリーズの性能をさらに高めた4チャンネル対応であり、複数のデータ信号を測定する際に特定のクロック信号を見られることは、エンジニアや技術者にとって非常に有益である」と語っている。

60 MHzおよび100 MHz対応の高性能なDSOは、8ビットのマイクロ・コントローラを扱う技術者やデジタル設計技師の測定要件を満たす機能を備えている。また、重量1.5 kgのコンパクトなボディでありながら多機能なツールを搭載しているこのシリーズは、製造業やサービス業においても活用されている。

「信頼性が高く多機能なTDS200シリーズは、セットアップやホールド時間、電源測定など、あらゆる問題の解決に優れた機能を発揮している」とADC-Kentrox社のエンジニアリング・プロジェクト・マネージャであるローランド・ワンゼンリード氏は証言している。氏はさらに、「小型軽量で携帯性に優れているので、現場でも顧客の問題を即座に検出できる。また、手頃な価格で購入できることから、当社ではエンジニア2人に1つずつTDS200シリーズを持たせている」と語っている。

続く

高性能なDPOとして定評があるTDS200シリーズのオシロスコープにはTektronix社のオーバーサンプリング技術が採用されている。TDS210型、TDS220型、さらに新登場のTDS224型の3機種とも、1 GS/sのサンプル・レートで、全チャンネルにおいて全周波数帯域の同時シングル・ショット・アキュジションが実現されている。この技術によって初めて可能になる単発現象の取込みは、アナログのオシロスコープでは測定不可能であり、また、サンプル・レートが不十分なのでDSOでは測定データが歪んでしまう。

TDS200シリーズは、他社製の同じ価格クラスのオシロスコープには見られない、自動測定、オート・セット、波形および設定のストレージなどの機能を備えている。さらに、垂直スケール、各チャンネル用のポジション・ノブ、10カ国の言語によるインタフェースなども装備することによって、エンジニアや技術者が求める性能と使いやすさを実現している。

Tektronixについて

Tektronixは計測器、カラー・プリンタおよびビデオ/ネットワーク事業を通じて、カスタマに最新のテクノロジーを提供している。Tektronix社の本社は米国オレゴン州ウィルソンビルにあり、海外26カ国および米国で事業を展開している。同社は1946年創立、1998会計年度の収益21億ドル。

###

TektronixはTektronix, Inc.の登録商標です。その他の製品名は、該当各社のサービスネーム、商標、または登録商標です。

* メーカー希望小売価格